

垣内 悠希 Yuki Kakiuchi



YUKI KAKIUCHI

photo from Philippe Rathnal (c)

2011年ブザンソン国際指揮者コンクールに優勝して国際的注目を集める。これまで、フランス国立ボルドー＝アキテーヌ管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンスター交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、チリ交響楽団などを指揮。国内では2012年に東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮して東京デビュー、ブラームスの交響曲第2番が「鋭敏な色彩感覚の反映された名演」と評された。その後も全国各地のオーケストラに客演を重ねている。2013年、ミュンスター歌劇場でオペラ・デビュー。同年、小澤征爾氏の強い推挙を受けて小澤征爾音楽塾オーケストラを指揮して好評を博した。近年は紀尾井ホール室内管弦楽団、愛知室内オーケストラにデビュー、2023年春のロームミュージックフェスティバル「フィガロの結婚」&「セビリヤの理髪師」(ハイライト)での名演も記憶に新しい。

東京生まれ。6歳よりピアノを、14歳より指揮の勉強を始める。これまでに小澤征爾、佐藤功太郎、レオポルト・ハーガー、ヨルマ・パヌラ、ジャンルイジ・ジェルメッティ、エルヴィン・アッツェル、イザーク・カラブチェフスキー、湯浅勇治の各氏に師事。2001年東京藝術大学楽理科を、2009年ウィーン国立音楽大学指揮科を首席で卒業。次いで2011年同音大劇場音楽科特別課程を修了。2016年より3年間札幌交響楽団指揮者を務め道内各地で共演を重ねた。今後、国内外でのさらなる活躍が期待されている。